

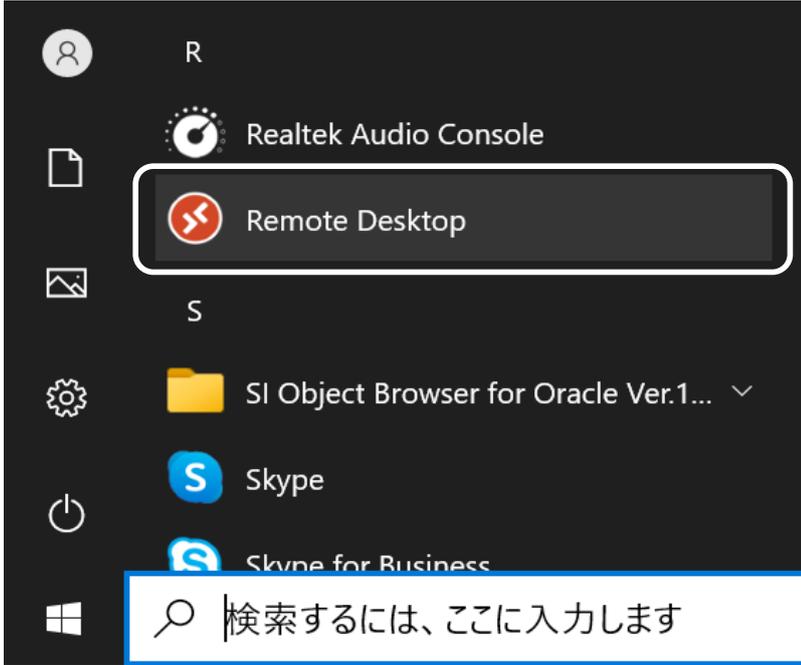
## TOMAS-PS(Azure)クラウド クライアント操作手順書

### <目次>

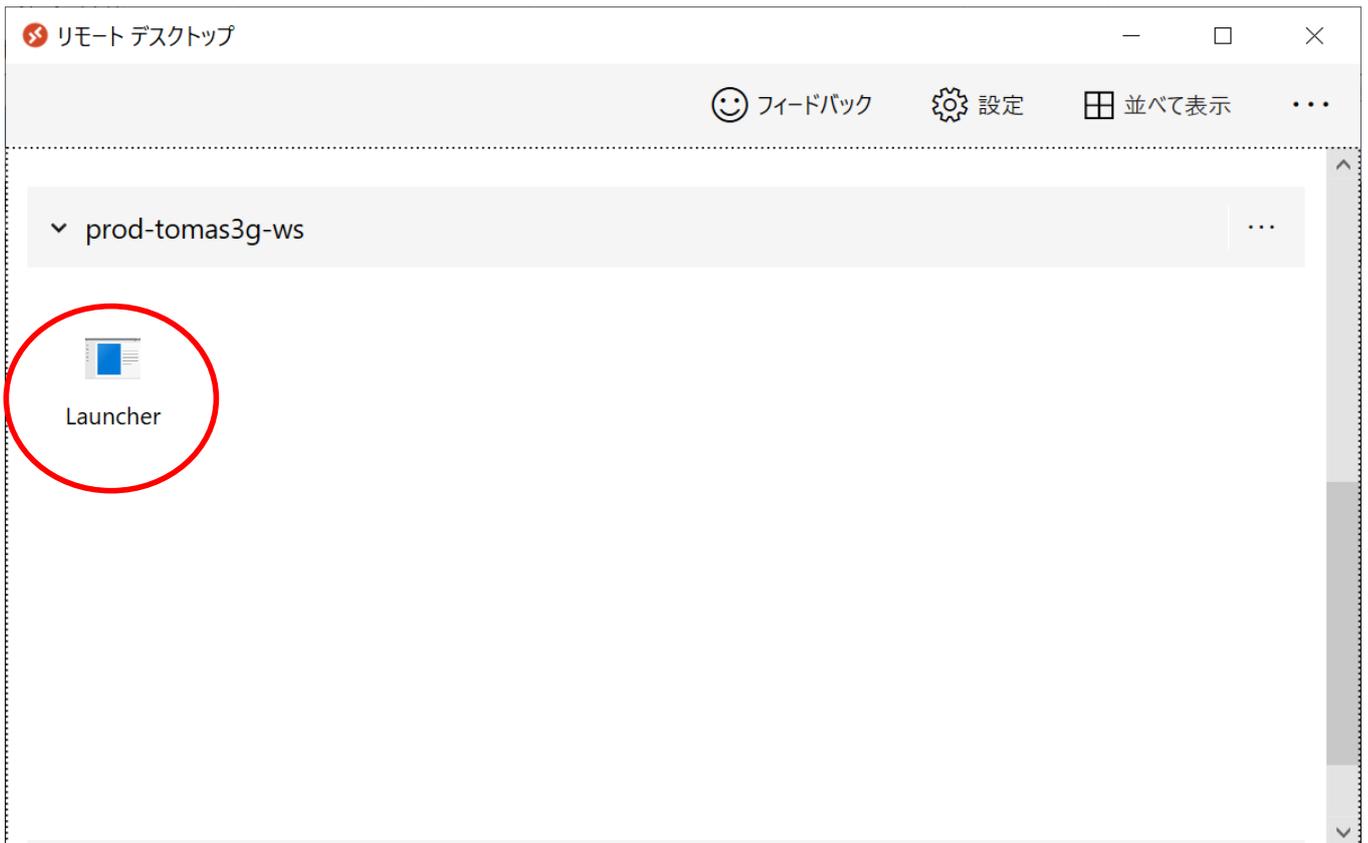
1. 起動方法	...	P2 / 9
2. パスワード変更方法	...	P4 / 9
3. ファイル保存方法	...	P5 / 9
4. ファイル転送方法	...	P6 / 9
※ご注意事項 同一ユーザー名でサインインした場合の動作について	...	P9 / 9

## 1. 起動方法

①Windowsの『スタート』ボタンをクリックし、スタートメニューより『RemoteDesktop』をクリックします。



②リモートデスクトップクライアントより『Launcher』アイコンをダブルクリックします。



③パスワード入力を求められた場合は、パスワードの入力をおこないます。

※このアカウントを記憶するにチェックを入れた場合、次回より、パスワード入力は求められません。

Windows セキュリティ ×

## 資格情報を入力してください

これらの資格情報は、prod-tomas3g-ws への接続に使用されます。

U0000TOMASDEMO01@tomasps.onmicrosoft.c  
om

パスワード

このアカウントを記憶する

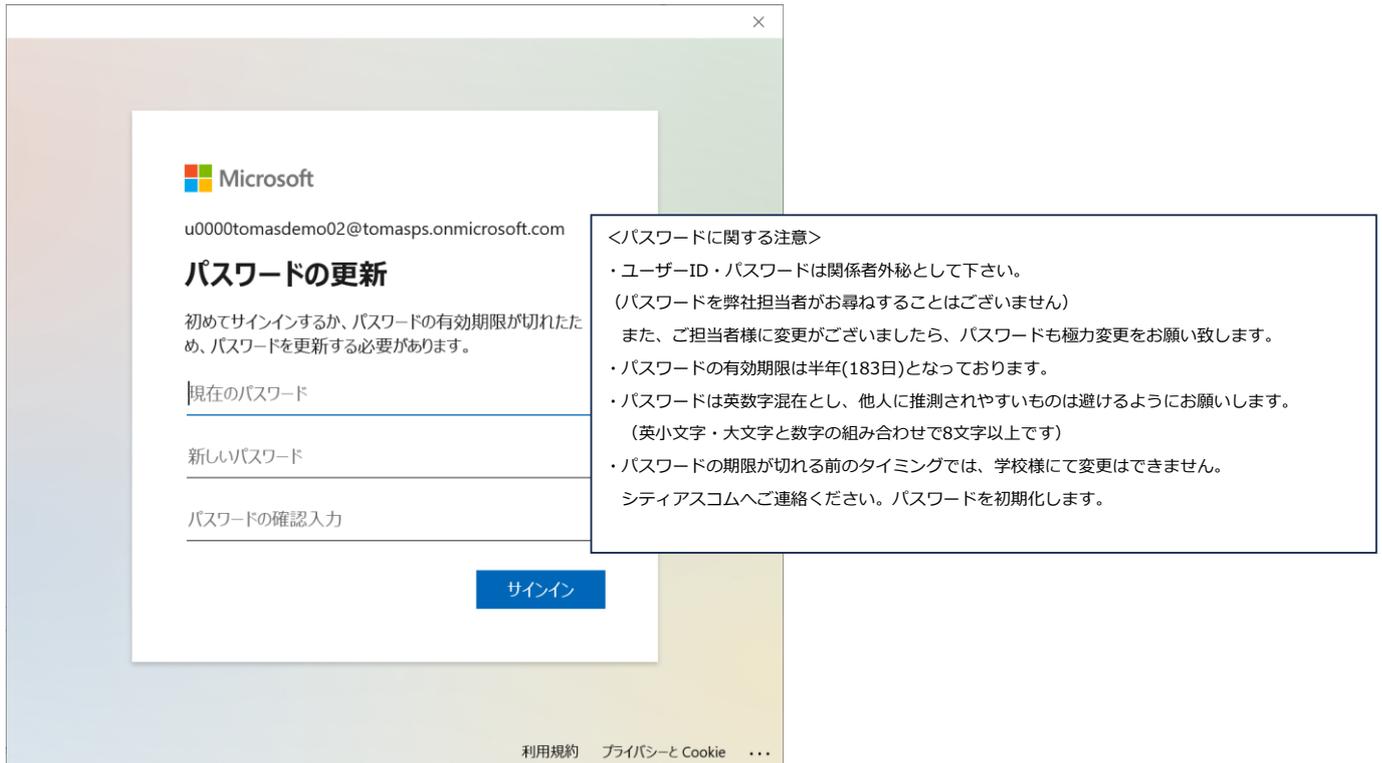
チェックを付けると  
次回よりパスワードの入力が求められません

[その他](#)

OKキャンセル

## 2. パスワード変更方法

- ①初めてサインインするか、パスワードの有効期限が切れた場合は、パスワードの更新を求められますので現在のパスワード、新しいパスワード、パスワードの確認入力を行ってください。



- ⑤ログオンが成功したら以下の【ランチャー】画面が表示され、TOMASの各アプリケーションのアイコンが表示されます。各アプリケーションの操作については、所定の業務操作マニュアルをご参照ください。



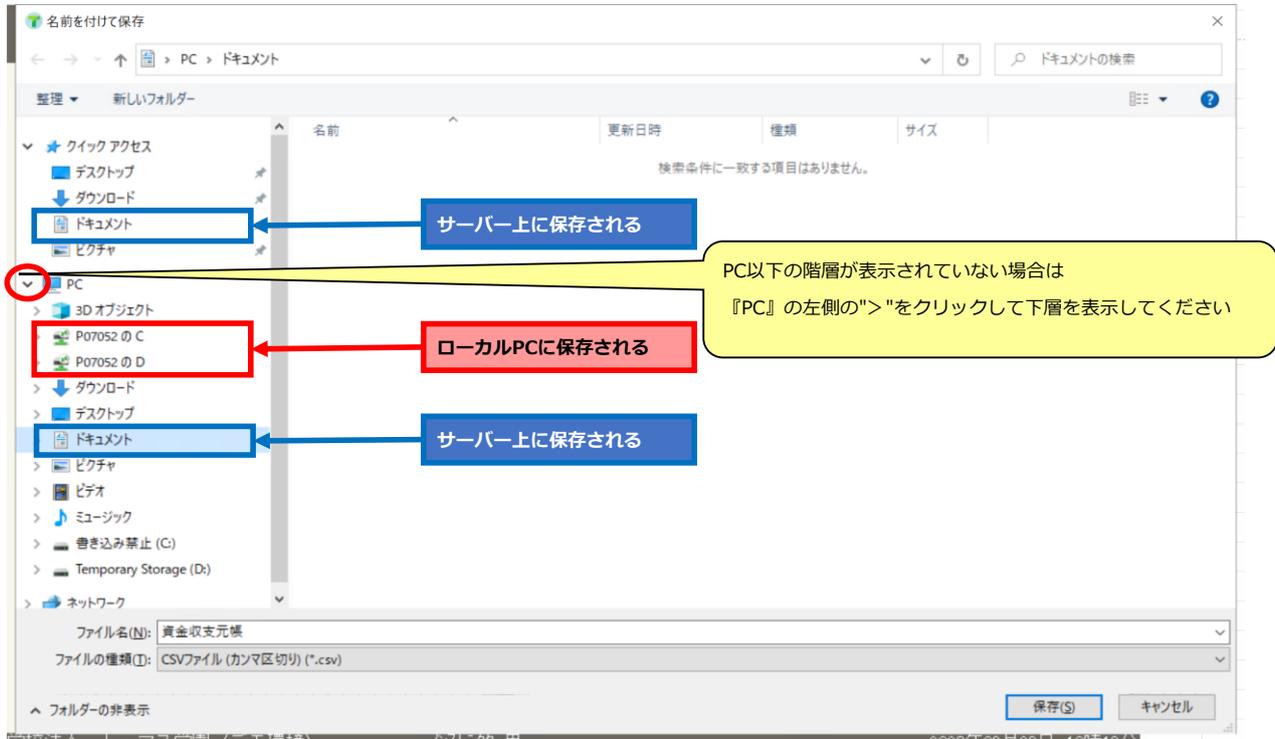
### 3. ファイル保存方法

①ファイル保存時の画面は以下ようになります。

「xxxxの●」と書かれているディスクやドライブは、ローカルクライアントPCを示しています。

上記以外はサーバーのエリアとなっておりますので、サーバー上に保存をする際は必ず『ドキュメント』を選択してください。

➤サーバー上に保存する際、ドキュメント以外を選択すると保存したデータが取り出せなくなりますのでご注意ください。



容量の大きなデータ(バックアップデータ等)をローカルクライアントPC上へ直接保存すると、サーバー上へ保存するよりもかなりの時間を要します。

サイズの大きなものは、なるべくサーバー上へ保存していただきますようお願いいたします。

➤サーバーは一時保存用です。

保存後は「4. ファイル転送方法」を参考に、サーバーからローカルクライアントPCへファイル転送(コピー)し、転送が完了したらサーバー上のファイルは削除してください。

## 4. ファイル転送方法

【5\_ファイル転送】では以下のことができます。

- 1) クラウドサーバーからローカルコンピューターへのファイルのコピー
- 2) ローカルコンピューターからクラウドサーバーへのファイルのコピー
- 3) クラウドサーバー上のファイルの削除



サーバー側はデフォルトで「Documents」(ドキュメント) フォルダが表示されます。

ドキュメント以外のフォルダについては、制限をかけており、表示ができません。

ドキュメント内にフォルダを作成してそちらを選択する場合には、「フォルダ選択」をクリック後に対象のフォルダを選択してください

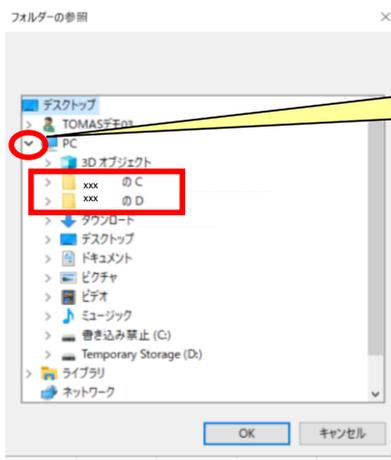
## 1) クラウドサーバーからローカルコンピューターへのファイルのコピー

- ①左側『ローカルコンピューター』フォルダ選択ボタンより保存先フォルダを選択し、右側『サーバー』よりコピーしたいファイルを選択後、【受信】をクリックします。



※クライアント側の「フォルダ選択」画面では、デフォルトで以下のような画面が表示されます。

クライアントのドライブ構成を示しておりますので、保存先を選択してください。



PC以下の階層が表示されていない場合は

『PC』の左側の">"をクリックして下層を表示してください

>P5/9記載「xxxの●」と同じものです。

ローカルコンピューターへファイルがコピーされたら転送完了です。



## 2) ローカルコンピューターからクラウドサーバーへのファイルのコピー

操作は「1) クラウドサーバーからローカルコンピューターへのファイルのコピー」と同様です。

サーバーへコピーさせるファイルをローカルコンピューターで選択し、【送信】をクリックしてください。

サーバーへファイルがコピーされたら転送完了です。

### 3) クラウドサーバー上のファイルの削除

ファイル転送後はサーバー上のデータを削除してください。

サーバーで削除するファイルを選択し、【削除】をクリックしてください。

➤サーバーのドキュメントフォルダ内に保存できるデータサイズはユーザーIDごとに合計2GBまでです。

2GBを超えて保存した際に、各TOMASシステムにて印刷でシステムエラーが発生するなど

正常に動作しないことがあります。



サーバー内のファイルが削除されます。

## ※ご注意事項

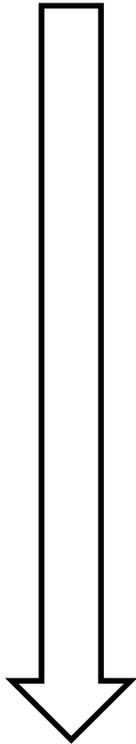
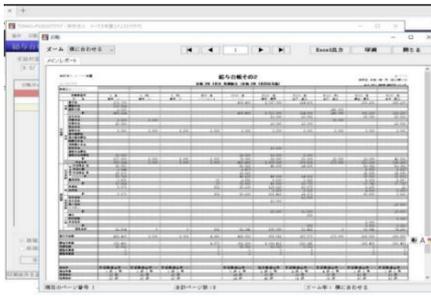
### ----- 同一ユーザーIDでサインインした場合の動作について -----

同じユーザーIDで複数のPCからサインインした場合、最後にサインインしたPCが有効となります。  
それまでにサインインして作業していた別PCの画面をそのまま引き継いで作業することができます。  
ただし、誤って別の担当様が使用中のユーザーIDでサインインした場合、作業中の画面を奪ってしまうこととなりますので、ご注意ください。  
ユーザーIDごとに担当様を割り当て、パスワードを変えるなどして、誤ってサインインできないよう対策を行ってください。  
(原則として担当1名につき1つのユーザーIDですが、同じユーザーIDを複数人で使用する場合には十分にご確認ください。)

#### 【動作例】



Aさん(給与担当者)  
ユーザー名:U1234TOMAS01  
でログオンし、給与台帳にて  
チェック中



Bさん(会計担当者)  
ユーザー  
名:U1234TOMAS01

